# 2020年度 授業シラバスの詳細内容

## ○基本情報

| | | | |
|---|---|---|---|
| 科目名(英) | 英語5 (English 5 ) | | |
| ナンバリングコード | A30309 | 大分類 / 難易度<br>科目分野 | 教養基礎科目 / 応用レベル<br>コミュニケーション科目 |
| 単位数 | 2 | 配当学年 / 開講期 | 3 年 / 前期 |
| 必修・選択区分 | 選択 | | |
| 授業コード | A027904 | クラス名 | コリンズクラス【一般】 |
| 担当教員名 | ジョン　コリンズ | | |
| 履修上の注意、<br>履修条件 | 英語5のクラス分けテストがオリエンテーションの翌日と履修登録期間の最終日の間に実施されます。詳しくは掲示板を確認してください。クラス分けテストを受けてからの履修登録も可能です。教科書の持参が必須です。同じ教科書を英語5と英語6で使います(前半は英語5、後半は英語6)。英語6を履修する可能性がある学生は、同じテキストを前期から後期まで使っても大丈夫です。また、英語6を履修する可能性があるなら、英語5を履修すること強く勧めます。 | | |
| 教科書 | Two Sides to Every Discussion (成美堂出版)　Jonathan Lynch / 委文　光太郎 著 | | |
| 参考文献及び指定図書 | 該当しない | | |
| 関連科目 | 英語1、英語2、英語3、英語4、英語6 | | |

## ○成績評価の指標 / ○成績評価基準(合計100点)

| 到達目標の観点 | 到達目標 | テスト<br>(期末試験・中間確認等) | 提出物<br>(レポート・作品等) | 無形成果<br>(発表・その他) |
|---|---|---|---|---|
| 【関心・意欲・態度】 | 授業時間内外で与えられた課題に協力的、積極的に取り組むことができる。 | | | 20点 |
| 【知識・理解】 | 授業で勉強した特定のトピックと関係ある英語の単語・文法や表現を理解することができる。 | 25点 | 10点 | |
| 【技能・表現・<br>コミュニケーション】 | 授業で勉強した特定のトピックについて、英語の単語・文法や表現を適切に実践し、グループディスカッションで意見を述べることができる。 | 25点 | 10点 | |
| 【思考・判断・創造】 | 実際のコミュニケーション場面において授業で身に付けたコミュニケーション能力や知識を実際に使うことにむけて、取り組むことができる。 | | 10点 | |

## ○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)

「提出物」は授業中に書く文章をGoogle Driveに投稿し、クラスメイトの投稿にコメントする宿題(30点満点)からなります。担当教員もGoogle Driveでコメントをし、フィードバックをします。「テスト」(50点満点)は使用テキスト「Two Sides to Every Discussion」の前半のUnitの課題について、ペアディスカッション形式で行います。評価方法はルブリックです。また、ルブリックのスコアやコメントに基づいて、フィードバックをします。「無形成果」(20点満点)は授業中の態度、課題に取り組む姿勢などからなります。

## ○授業の目的・概要等

| | | |
|---|---|---|
| 授業の目的 | 「英語5」は「コミュニケーション科目」です。「英語5」では実践的なコミュニケーションスキルを身に付けることに加えて、自分を取り囲む課題を多角的に考えて、各課題に対して意識を持ち、自分の意見を英語で述べる力が身に着けることを目標としています。大学のディプロマポリシーの「チームで活躍するためのコミュニケーション能力を身に付ける」と「課題解決において多角的かつ柔軟な思考力をもち、新しい仕組みや分野の創造にも前向きに取り組みチャレンジする能力」のところに関連しています。 | |
| 授業の概要 | 「英語5」では、自分を取り囲む課題について読む、考える、書く、そして話すことによって、実践的コミュニケーション能力を身に付けます。各課題についてグループディスカッションをするに加えて、自分の意見を文章にまとめてGoogle Driveに投稿し、クラスメイトや担当教員とフィードバックをし合うことによって、書く力も身に付けます。各Unitでは、英単語や英文を勉強するので、事前に知らない単語の意味を調べたり、予習したりすることは大切です。 | |
| 授業の運営方法 | (1)授業の形式 | 「演習等形式」 |
| | (2)複数担当の場合の方式 | 「複数クラス方式」 |
| | (3)アクティブ・ラーニング | 対話・議論型授業(グループディスカッション・ディベート) 他 |
| 地域志向科目 | 該当しない | |
| 実務経験のある教員による授業科目 | 該当しない | |

## ○その他

コリンズクラスは【一般】クラスです。クラス分けテストの結果によって履修者の所属クラスが決まります。【一般】クラスでは、成績は「S」まで付与されます。

【一般】と【基礎】クラスの違い:
英語5では、学生のレベル(クラス分けテスト)応じて授業内容を変えて運用。中間テスト(スピーキングテスト1)と期末試験(スピーキングテスト2)はどちらのクラスも共通課題からなりますが、【基礎】クラスのテスト評価範囲は【一般】より若干狭くなります。従って、【基礎】クラスでは成績は「B」まで付与されます。

授業で身に付けた英語を実践する場として、「イングリッシュコミュニケーションアワー」を積極的に活用することを勧めます。詳しくは、掲示板をご確認ください。
また、図書館の4階にあります「学術雑誌観覧室」の隣に英語の辞書やTOEIC等の参考書に加えて、勉強用のDVDやCDを揃えています。

# 2020年度 授業シラバスの詳細内容

**○授業計画**　科 目 名 : 英語5 (English 5 )　授業コード:A027904
担当教員: ジョン コリンズ

**学修内容**

**1. Unit 2 High School Sports Clubs 1(高校の部活は厳しすぎる 賛成・反対)**

授業の進め方、成績評価の方法などについて説明し、簡単な自己紹介やアイスブレイクをする。
(教科書P6-8) 単語問題を解き、本題に関する「賛成」や「反対」の立場から書かれた文章を読んで、確認問題を解く。

**予習:** 本題について考えて、自分の意見(賛成か反対か)をまとめる。 (約2.0h)
**復習:** 教科書P6-8の単語や文章の内容を再確認する。 (約2.0h)

**2. Unit 2 High School Sports Clubs 2(高校の部活は厳しすぎる 賛成・反対)**

(教科書P9-10) 本題に対して自分の意見を短い文章で書いて、グループディスカッションをする。

**予習:** 教科書P11-33の単語を事前に調べて、意味を確認する。 (約2.0h)
**復習:** 授業中に書いた文章をGoogle Driveに投稿し、クラスメイトの投稿にコメントする。 (約2.0h)

**3. Unit 3 Fingerprint Attendance System 1(授業の出席には指紋認証を使うべきである)**

(教科書P11-13) 単語問題を解き、本題に関する「賛成」や「反対」の立場から書かれた文章を読んで、確認問題を解く。

**予習:** 本題について考えて、自分の意見(賛成か反対か)をまとめる。 (約2.0h)
**復習:** 教科書P11-13の単語や文章の内容を再確認する。 (約2.0h)

**4. Unit 3 Fingerprint Attendance System 2(授業の出席には指紋認証を使うべきである)**

(教科書P14-15) 本題に対して自分の意見をまとめて、短い文章を書いて、グループディスカッションをする。

**予習:** 教科書P16-18の単語を事前に調べて、意味を確認する。 (約2.0h)
**復習:** 授業中に書いた文章をGoogle Driveに投稿し、クラスメイトの投稿にコメントする。 (約2.0h)

**5. Unit 4 Foreign Sports Players 2(プロスポーツにもっと外国人選手を使うべきである)**

(教科書P16-17) 単語問題を解き、本題に関する「賛成」や「反対」の立場から書かれた文章を読んで、確認問題を解く。

**予習:** 本題について考えて、自分の意見(賛成か反対か)をまとめる。 (約2.0h)
**復習:** 教科書P16-17の単語や文章の内容を再確認する。 (約2.0h)

**6. Unit 4 Foreign Sports Players 2(プロスポーツにもっと外国人選手を使うべきである)**

(教科書P14-15) 本題に対して自分の意見をまとめて、短い文章を書いて、グループディスカッションをする。

**予習:** 中間テスト(スピーキングテスト1)にむけて、Unit2-4の内容を再確認する。 (約2.0h)
**復習:** 授業中に書いた文章をGoogle Driveに投稿し、クラスメイトの投稿にコメントする。 (約2.0h)

**7. 中間テスト(スピーキングテスト1)の練習や準備**

スピーキングテストのパートナー(相手)を決めて、パートナーと一緒にUnit2-4の内容を再確認し、相手と自分の意見を整理する。各Unitで勉強したキーフレーズ等を使って、Unit2-4の課題に対して自分の意見(賛成か反対か)が言えるように練習する。

**予習:** 中間テスト(スピーキングテスト1)にむけて準備する。 (約2.0h)
**復習:** 復習:Unit2-4の課題に対して自分の意見を整理する。 (約2.0h)

**8. 中間テスト(スピーキングテスト1)**

Unit2-4の中から与えられた課題についてペアディスカッションをする。担当教員はルブリックで評価する。

**予習:** 教科書P21-23の単語を事前に調べて、意味を確認する。 (約2.0h)
**復習:** Google Driveに投稿されたクラスメイトの文章の内容を確認し、自分がコメントしていることを確認する。 (約2.0h)

**○授業計画**　科 目 名 : 英語5 (English 5 )　授業コード:A027904
担当教員: ジョン コリンズ

**学修内容**

**9. Unit 5 Experiences vs. Material Goods 1(物よりも経験を買う方が得である)**

(教科書P21-23) 単語問題を解き、本題に関する「賛成」や「反対」の立場から書かれた文章を読んで、確認問題を解く。

**予習:** 本題について考えて、自分の意見(賛成か反対か)をまとめる。 (約2.0h)
**復習:** 教科書P21-23の単語や文章の内容を再確認する。 (約2.0h)

**10. Unit 5 Experiences vs. Material Goods 2(物よりも経験を買う方が得である)**

(教科書P24-25) 本題に対して自分の意見を短い文章で書いて、グループディスカッションをする。

**予習:** 教科書P31-33の単語を事前に調べて、意味を確認する。 (約2.0h)
**復習:** 授業中に書いた文章をGoogle Driveに投稿し、クラスメイトの投稿にコメントする。 (約2.0h)

**11. Unit 7 Consumption Tax 1(消費税を15%に引き上げるべきである)**

(教科書P31-33) 単語問題を解き、本題に関する「賛成」や「反対」の立場から書かれた文章を読んで、確認問題を解く。

**予習:** 本題について考えて、自分の意見(賛成か反対か)をまとめる。 (約2.0h)
**復習:** 教科書P31-33の単語や文章の内容を再確認する。 (約2.0h)

**12. Unit 7 Consumption Tax 2(消費税を15%に引き上げるべきである)**

(教科書P34-35) 本題に対して自分の意見をまとめて、短い文章を書いて、グループディスカッションをする。

**予習:** 教科書P36-38の単語を事前に調べて、意味を確認する。 (約2.0h)
**復習:** 授業中に書いた文章をGoogle Driveに投稿し、クラスメイトの投稿にコメントする。 (約2.0h)

**13. Unit 8 Female Pop Groups 1(女性アイドルグループは若い子に悪い影響を及ぼす)**

(教科書P36-38) 単語問題を解き、本題に関する「賛成」や「反対」の立場から書かれた文章を読んで、確認問題を解く。

**予習:** 本題について考えて、自分の意見(賛成か反対か)をまとめる。 (約2.0h)
**復習:** 教科書P36-38の単語や文章の内容を再確認する。 (約2.0h)

**14. Unit 8 Female Pop Groups 2(女性アイドルグループは若い子に悪い影響を及ぼす)**

(教科書P39-40) 本題に対して自分の意見をまとめて、短い文章を書いて、グループディスカッションをする。

**予習:** 期末テスト(スピーキングテスト2)にむけて、Unit 5,7,8の内容を再確認する。 (約2.0h)
**復習:** 授業中に書いた文章をGoogle Driveに投稿し、クラスメイトの投稿にコメントする。 (約2.0h)

**15. 期末テスト(スピーキングテスト2)の練習や準備**

スピーキングテストのパートナー(相手)を決めて、パートナーと一緒にUnit 5,7,8の内容を再確認し、相手と自分の意見を整理する。各Unitで勉強したキーフレーズ等を使って、Unit 5,7,8の課題に対して自分の意見(賛成か反対か)が言えるように練習する。

**予習:** 期末テスト(スピーキングテスト2)にむけて準備する。 (約2.0h)
**復習:** Unit 5,7,8の課題に対して自分の意見を整理する。 (約2.0h)

**16. 期末テスト(スピーキングテスト2)**

Unit 5,7,8の中から与えられた課題についてペアディスカッションをする。担当教員はルブリックで評価する。

**予習:**
**復習:** Google Driveに投稿されたクラスメイトの文章の内容を確認し、自分がコメントしていることを確認する。